

## Press Information

### 低コスト、プログラマブル、広範囲の帯域をサポートする全シリコンシンセサイザ

**DS1085** は、プログラマブルなマスタクロック発振器とデュアル分周チェーンを併せ持つ、初の全シリコン周波数シンセサイザです。DS1085 は 8 ピン SOP パッケージで提供され、水晶を用いたクロックシンセサイザを低コストで置き換えることができます。3V 製品と 5V 製品が提供されます。

DS1085 は、外付け水晶、抵抗、又は他のディスクリート素子が不要で、8kHz~133MHz の範囲にわたりデュアル出力周波数を正確に発生させることのできる唯一の周波数シンセサイザ IC です。

DS1085 は水晶を用いたシンセサイザを低コストで置き換え、基板スペースは最小限ですみます。この製品は 2 線インタフェースを介するダイナミックな周波数変動のプロセッサ周辺デバイスとして用いるか、もしくは固定周波数発振器として使用することができるよう予めプログラミングすることが可能です。内蔵マスタクロックは 66MHz~133MHz の範囲でプログラマブルです。2 つのプログラマブルな 3 ビットプリスケアラと 1025 ステップの分周器との組み合わせで、これにより理論上 1000 万以上の出力周波数が可能になります。

デュアルコントロールピンはアプリケーションに応じてパワーダウン又は出力イネーブルコントロールとして動作するように設定することができます。パワーダウンモードでは DS1085 は電力消費に敏感なアプリケーションに最適です。

すべてのシンセサイザの設定は EEPROM に保存され、パワーアップの際にデフォルト状態を提供します。DS1085(5V)及び DS1085(3V)は共に 8 ピン SOP パッケージで提供されます。

ホームページ上で対話型周波数計算システムを用いて DS1085 を評価することができます。  
(<http://pdfserv.maxim-ic.com/arpdf/AppNotes/app182.pdf>)

